

開催日時	令和3年6月18日(金) 19時00分～
開催場所	Web 会議
出席者	岩井、沖山、山本、間瀬、中川、木澤、正木、堤、前川、伊藤、檀辻、山口、永嶋。西川、小山、樋笠、有吉、鮫島、今在家
欠席者	
記録者	中川
議題1	県学会について
現在の参加者、兵庫県内200名と、登録が少ない。目標700名。ホームページにあるチラシを印刷して控室に貼る。研修会番号を前面に出す。SNSからの申し込みの導線を作る。など参加者増加に勤める。コンベンションセンターから発信する。	
議題2	近畿学会
<ul style="list-style-type: none"> ・公募型シンポジウムを企画。 ・全て on demand で行う。 ・演題100演題を目標としている。登録開始7月9日。締め切り9月3日。 ・大阪学会の決算報告があった。 ・準備員会に全役員が出席するように依頼。 ・イベントハブの画面概要の紹介。 ・国立研究法人科学技術研究機構の審査を受け、抄録集がJ-Globeに登録されることになった。 	
議題3	総会
<ul style="list-style-type: none"> ・代議員総会タイムスケジュール決定。 ・臨床研修情報センターにおいて開催。 ・一般会員には you tube で配信。 ・役員選挙・補充代議員について。代議員と理事は兼任できない。選挙で代議員が立候補した場合は投票権は失う。理事に当選すれば、代議員は辞職する。総会では欠員の状態となる。2か月以内に代議員は補充する。 	
議題4	ホームページアーカイブの扱いについて
パスワードにかけるものとかけないものの区別をつけるようにする。理学療法兵庫をより活用できるようにするために、ホームページの最新情報に「学術(仮)」を設けるもしくは学術編集部のところに掲載する。意向を学術編集部に見せる。著作権に問題がないかも調査してもらう。	
議題5	対面事業について
他団体から公益事業として依頼が来た場合、対面事業はどのようにするか。ワクチンを打っている、緊急事態宣言もしくは蔓延防止措置期間でなければ予防策を取って行く。オリパラが終了して道筋が見えてから各部で連絡を取って考えていく。すぐ活動するというのではなく、そろそろ議論をする必要と考える。感染させた、感染した、時にどのような対応がとれるか(保障など)が決まったら動きやすい。今加入している保険で対応できるか確認する。	

議題5	現状確認および報告・検討事項
<ul style="list-style-type: none"> ・表彰委員会の挨拶依頼。 ・事務局会議報告。 ・社会局会議報告及び近畿ブロック社会局会議報告。 ・学術局会議報告。 ・新生涯学習制度に関する説明機械への本会担当常務理事の参加について、管理者ネットワークを使って参加を応募するのはどうか検討する。 ・尼崎市介護認定審査会委員の推薦について、樋笠局長から推薦してもらうこととなった。 ・兵庫県理学療法士連盟主催、就職説明会について。10月3日。 ・新入会者の推移報告。前年度より動きが鈍いと報告があった。 ・ICTDX 会計、情報共有、広報、総会について進めている。全体会議は年2回程度の予定。 ・健康増進部と理学療法啓発部合同のリーフレット作成。「フレイル」、「理学療法の日」。900施設に10枚ずつ送る。発送はどこがするかは要確認。 ・支部独自でLine Worksを活用していく。 ・支部で行政とのやり取りが増えてきている。今年度情報交換会などしていくことを考えている。 ・支部別管理者ネットワーク会議を7月9日にかけて開始するように準備している。 ・兵庫県理学療法士連盟主催就職説明会の後援が承認された。 ・都道府県協議会アクションプラン 訪問リハ地域リーダーアクションプランの提出とアンケート依頼について3士会で協議することとなった。 	
【懇談会】兵庫県理学療法士会の関係団体	
次回部会 日時・場所	日時;令和3年7月17日(金)19時から 場所;web